

自営業のご家族がいる方へ

■被扶養者になれる条件 ※以下をすべて満たしていること

①従業員を雇っていないこと

②営業収入から、事業運営に絶対必要な経費のみを引いた残額が、130万円未満（60歳上の方は180万円未満）であること。

●必要経費としないもの

租税公課、広告宣伝費、接待交際費、損害保険料、減価償却費、福利厚生費、利子割引料、借入金利子、販売促進費、雑費、青色申告特別控除、生命保険料控除、地代家賃※、水道光熱費※、通信費※ ※自宅や私用と併用の場合

その他の経費は、業種及び事業の内容や事業の形態等によって判断します

※営業収入（総収入）から差し引ける必要経費は、所得税法上で認められている経費とは異なります。

確定申告における所得金額が、そのまま収入とみなされるわけではありませんので、ご注意ください。

個人事業について次の通り届けます。

収入の種類	☐ 不動産 ☐ 株 ☐ 農業 ☐ 小売 ☐ 飲食店 ☐ 製造 ☐ 業務委託契約 ☐ 印税収入 ☐ サービス					
	☐ 運輸通信 ☐ 理美容 ☐ 修理 ☐ その他（ ）					
開業日	開業した日 S ・ H ・ R 年 月 日					
事業の概要 できるだけ具体的に記載	取り扱い商品・サービスの内容について記載					
自営を行っている場所 収入	☐ 自宅の一部 住所 _____ ☐ 事務所・事業所 住所 _____					
	売上金額内容		月額	円	年間見込額	円
	その他収入内容 ※具体的に記載		月額	円	年間見込額	円
経費	種類	具体的な内容			※いずれかに○	月額
	例) 通信費	営業用電話番号、電話機			私用と 併用・分けている	30000 円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
					私用と 併用・分けている	円/月
	計					円/月
給与等の支払い状況	雇用形態	従事員数	月給与支払い額		その他備考	
		人	円/月			
	計	人	円/月			

以上の内容に相違はございません。

届出日 年 月 日

被保険者氏名 印

申請対象者氏名 続柄 ()